第七百三十一號　（水曜日）　夕刊　いわき民報　昭和二十三年九月二十九日　昭和二十一年六月一日（第三種郵便物認可）　（一）

いわき民報

平市[illegible]四六一　電三八一[illegible]
編輯兼發行人 [illegible]
兼印刷人
日刊（但月曜を除く）
定價一ヶ月四十円
一部一円五十銭
發行所
いわき民報社

サンマの初水揚げ

きよう中ノ作港に福盛丸が

待望の初サンマ船が二十八日朝九時中ノ作港へ入つた、右は全港所屬福盛丸で一万五千貫を積んでいるが、初ものとして三車を即時京濱地區に向け發送、殘りを地元に配給することになつた、平地方へは廻つても結局は明二十九日の配給となるものとみられている

本縣船續々歸港の途へ

いづれも一萬貫からの大漁で

小名濱無電局へ二十八日朝入つた情報によると、中ノ作にけさ入つた福盛丸につづいて小名港所屬第三喜久丸が約一万二千貫を積んで歸港の途にあり、小名濱港所屬第一壽和丸も一万二千貫積んで鹽釜か小名濱かへ水揚げする豫定で歸航についたほか小名濱港の第三鹿島丸は操業裝置の故障により六千貫獲つたのみで港へ向つている、又江名港の万勢丸は二万貫をもつて鹽釜へ向い海津見丸も既に一万貫を得ているので近く歸航するとあり、こゝ數日中にサンマ船が各港へ續々歸るとある

ことしは豐漁確實だ

潮流が早く混線が主にきずか

一方漁場は東經百四十五、六度北緯四十一度前後即ち根室の南百二、三十海里の地點である、なお水温は十七度乃至十六度程度で潮流が非常に早くかつ寒暖流が入り亂れている爲チョッと變感される點もあるが、適温の潮流には魚群が濃厚で一航海五日間位の操業で二万貫からをとつているところからみると本年のサンマ漁は豐漁とみて先づ間違いなく、本縣漁船群の現況からみて決して他縣船にそん色ないものとみられるとのうれしい話である

炭鑛地帶へ初サンマ

丸公市場の直接導入先づ成功す

丸公磐城海産物市場では三千八百万トンの增炭に敢鬪する常磐炭田に、秋の味覺サンマを二万貫宮城から直接導入して特配しようと折衝中だつたが見事成功七貫匁入り二百二十箱が二十八日入荷したのでさつそく常磐地帶を中心に配給することとした、なお右はいづれも冷凍サンマである

不良暴力團徹底排除

濱通り警察署がきよう連絡會議

濱通り地區、自治十八警察署搜査主任會議は二十七日午前八時から平地區署會議室に開き、社會秩序治安維持は不良興太者などの暴力團を徹底的排除にありとし、これが資料の蒐集報告並に檢擧態勢の整備連絡共助その他政令第二〇一號の取締法に關して種々協議した

好間鑛からの炭鑛の夕

三十日盛澤山な豪華プロで

來る三十日午後七時三十分から三十分間郡山ローカル放送は好間古河炭鑛から『炭鑛の夕』として次の番組を送ることとなつた、まづ「コールマインズ」樂團（指揮者岡本正男氏）による輕音樂を始め齋藤平石炭局長の講演、全鑛員の八木節から小野巡、大庭六郎、新山悦郎氏等の寸劇、更にコロンビヤの服部清、横富子の歌謠曲等で更に全日午後八時三十分全國放送「鑛業の夕」には漫談家大辻司郎と吉田アナの對談、安本炭越部部長、早川炭鑛連盟理事長、武藤炭鑛勞組委員長らによる三者鼎談が放送されることとなつた

大利鑛問題も解決か

平勞基署の努力により好轉す

箕輪村大利炭鑛經營者山口發吉氏ほか二名にかゝる退職金問題に對する最後的措置就いては二十五日再度平勞働基準監督署では經營者代表佐藤角之助氏（山口發吉は上京中）にその態度をただした結果、佐藤、柳田の兩氏は今後山口氏には考慮する必要なく本月本日まで責任を以つて支拂う旨申し述べた

この問題は山口氏は目下小田炭鑛との間に所先權消失による大利炭鑛に對する保償の件で、交渉中であるが何等妥結點に到達する可能性もなく、山口氏は佐藤、柳田の兩氏に對しこの問題が一應けりがついてから組合の要求に對する對策をつけようとかゝつていたものであるが、監督署の監視の前にこの問題もようやく基準法第二十一條違反によらず解決されるものとみられている

恐るべき殺人をも計畫

元巡査上り一味の惡事の總決算

【既報】草野村泉崎字中岸元警視廳水上署巡査無職渡邊昭二（二三）を首犯とする全村字澤帶農鈴木千代人（二三）愛知縣北設樂郡御殿村中設樂字澤戸農澤井太一（二三）全字水車洗濯業中村信之（二四）ら一味四名の火藥窃盜事件につき平地區署から鈴木部長大竹刑事らが愛知縣下に急行前記二名を逮捕、嚴重取調べるとともに餘罪犯行を追究した結果、渡邊と澤井は戰時中甲種豫科練習生で奈良航空隊に入隊當時知り合つたもので鈴木も海兵團に入隊復員後も交際し續けていたが、偶々本年四月ころ渡邊は鈴木を伴つて澤井らを訪ねた際、時局を談じ終戰後の混亂に乘じて横暴はつこする一部不逞の徒輩の制壓と反面極惡非道者輩を殺害せんと企て四月から八月中旬にかけて全縣北設樂郡本郷町字梅久保火藥商湯淺森治氏所有の火藥庫に渡邊と中村が錠を破壞して侵入、鑛山用有煙火藥六貫入り三箱、導火線五百本入り一箱を盜み、福江灣沖合約五百米の海中でビール瓶五本に火藥と小石をつめて爆藥威力試驗を行いおそるべき計畫的殺人準備をなし好機を狙つていたものと判明した、なお渡邊鈴木らは既報の如く犯惡を繼續、本年四月十七日夜十一時ころ草野村下神谷農學田久義さん方土藏裏壁を短刀で切り拔き銘仙反物等衣類約五十三點を盜んだのを手始めに九月初旬までに久ノ濱、大浦、草野、神谷、夏井村の各土藏を破り、自轉車リヤカー、衣類、米穀類など約六万円相當の盜みを重ね、更に渡邊は日本刀、軍刀、仕込杖、短刀など計四振、鈴木も日本刀を所持していたもので渡邊らは殺人豫備、窃盜、銃砲火藥取締法、銃砲所持禁止令違反で處刑されることになつた

演習の手並も鮮かに

きよう炭鑛救護練習所修了式

萬一の災害發生の場合緊急救護の任に當るべき救護隊員の養成を目的として昨年七月發足以來縣下はもちろん遠くは山形田川鑛、茨城縣萩鑛等よりも多數の參加を得て約一年にわたり學科、實地訓練等の研鑽を重ねて來て石炭增産の强力な蔭の力となつていた常磐地方炭鑛救護練習所（所長岡武氏）では初の救護隊員百三十七名を送る晴れの修了式を二十八日午前九時から内郷町淺野記念館に開催した、式は先づ岡所長の挨拶に次いで修了證書授與の後、岩川石炭協會長の訓辭（代讀）、齋藤平石炭局長の激勵の言葉、山崎内郷町長の祝辭等關係者二百名余の出席を得て盛大に擧行式後全町諏訪神社下の防空壕跡に修了生を代表して内郷鑛救護隊遊擊班長以下五名による「坑内火災を密閉作業によつて鎭壓」する想定の模擬演習が約三十分間行われ參加者に深い感銘を與えて十一時終了、直ちに内郷町常磐炭鑛内郷館の懇親會を開いた

河西局長の來平日變る

仙台放送局長河西三省氏は二十八日來平の豫定のところ都合により十月二日午後一時若松を經て來平することに變更された

内町校落成式

約百八拾万円を投じ六教室の擴充のため增築をいそいでいた内郷町立内町小學校では來る三十日關係者多數の下增築落成式を行う

旅行者用主食購入通帳到着

市では旅行者用主要食料購入通帳が數量が少いため一部團体にはまだ交付されていなかつたが今度到着したので申請者は團体代表者の印鑑を持參市配給課へ申出でられたいと

小名濱新制中の体育祭

小名濱町新制中學校では二十八日開校以來第二回目の体育祭を執行した

平ラグビーチーム

近藤勝一氏を主將に

地方初のラグビーチームが平市に結成された、主將は近藤勝一氏、部員は二十一名で主に磐高出身者で二十六歳から三十歳までの血氣盛り、監督には荻野勝一氏が當り部長には神谷泰次郎氏を推した、十月早々から練習を開始して、十一月には日立や仙台チームと對戰の計劃をたてゝいる

またトレラー入いる

常磐交通サービスに大童

常磐交通自動車では交通多難な現狀を解決しようと昨年トレーラバス二臺と普通客車十數代を增加し現在は合計五十八輛を常磐地内に走せてゐるが、又今回新車トレーラーが一台御目見榮し此れで三輛となつた現在ではトレーラー全部が湯本方面に運行してゐるがやがて小名濱、四倉方面にも增加する事に計畫を立てゝゐる、更に古い客車も全部修理して新しく塗りかえて少しでも乘り心地良い樣にしようと乘客のサービスに目下大童である

村長印僞造犯人捕わる

平地區署では二十八日夏井村長青木年次郎氏（六七）の公職印僞造犯人として全村山崎字山岸農（一九）を檢擧した、全人は警視廳巡査を志望の余り適齡期にならないところから受驗に要する身分證明書を勝手に作成すべく去月十一日市南町某印房店に依賴した

砂糖卸業者登録

市の砂糖卸賣業者登錄は二十七日より三十日まで行う、立候補店舖は宮川商一、白十好美、百濟易典の三商店である

末續部落で道路の補修

新屋敷ノ内間の橋梁問題も解決へ

久之濱町字末續では二十八日道路愛護日として八時から一戸一人出役、道路の補修作業に從事した、なお新屋敷と戸の内をつなぐ橋は長年問題となつていたが、木田町長らが斡旋で今回円滿解決し、新妻次郎氏が音頭取りで工事に着手し二、三日中に完成の運びとなつた

田人の强盜三人組就縛

去る十三日午前十一時ころ田人村南大平裁縫業小野アヤ子さん（三三）方に三人組强盜が押入り、家人を縛つた上、現金千三百円、衣類約五十點を强奪逃走した犯人は川部村無職藤田西之助（四〇）全阿部辰次（五七）赤井村加賀三太郎（三三）らの仕業と判り二十八日朝植田地區署に檢擧

佐藤・上遠野兩君縣代表に

縣青年体育大會の結果、十月十六、七兩日藤澤で開く東日杯爭奪全國青年府縣對抗大會に出場する選手は千五百メートルに佐藤猛君と八百リレーの上遠野明君の二名と決つた

いわき寸言

◆サンマの初水揚げ、秋の香いよいよ迫る

◆縣連青体育大會に誇りは高し陸上石城、一般もともに讃うべし

◆醫南鐵いよいよきよう起工式、地方文化産業の啓發のため大きな收穫

クワバラ計理事務
計理士　税務代理士
桑原トオ
平揚土17電815

いわき民報案内
有名商店

靈柩車を
お利用下さい
山光堂葬儀社
平市四丁目電一五〇

各種
ことり
にはとり
ちやぼ
取揃へてあります
飼鳥のことならなんでも御相談に應じます
小鳥專門　橋本小鳥店　平市役所前

衣料品　陶器　食品
洋裁　ビクターラヂオ　電氣器具　履物
御買物は皆様の
平3　三井百貨店　TEL 284

優秀各種
ミシン
販賣・修理・部品
平二丁目安田銀行向側
石川商會ミシン部

ヒット
三百六十五夜入荷中
洋樂、輕音樂、歌謠曲レコード、蓄音機、コロンビアレコード入荷
平市五丁目
金光堂時計店
電一九五

登録商標
トウト
電球はトウト
製造元 東都電球株式會社
配給元 東京電氣商品株式會社
平出張所
福島縣指定　平市田町一九　電話平54番
（最高級品）

ヘレンケラー募金
豪華名人大會
東都一流大家の顔合せ
司會　腹話術の　谷天朗
浪曲　早川燕平
落語　桂文樂
講談　小金井芦洲
俗曲　コロンビア專屬　藤本二三吉
三味　小静
民謠　黑田幸子
女性集團
漫才　十返舍菊次　龜造
舞踊　山村陽志江　その社中
歌謠ショウ　姬宮接子
アコーデオン　坂井一男
女道樂　吉原家那子　〆吉
廿九日午後一時、六時の二回
平市白銀町　世界館
お早くお出で下さい、滿員になります
主催　縣警察連絡協議會
平市役所、平市地區警察署
毎日新聞社、福島民報社

新炭の登録は
消費者同志のつくつた
平生活協同組合へ
平市五丁目　電九七八

世界情報の一大週刊誌
ニューズウイークの日本語譯本
乞申込　會員制で配本
世界最大の情報週刊雜誌「ニューズウイーク」の日本語譯本が毎日新聞社で印刷、會員制で購讀出來る、紐育より空輸原本を翻譯編集し紐育と同じ週間内に發行すると云ふスピード振りであります
御刻申込を乞ふ
申込所
平市二丁目　佐々木書店
平市鍛治町　毎日新聞廣告取扱所
平市田町　福島民報社平支社

磐城戊辰史

戊辰私記、會津、仙台戊辰史料による

7

鈴木光四郎

明治元年七月一日平城攻撃

西軍は二軍に分れて本道小名濱街道より進んで平城外長橋に迫つた。村岡莊太郎の一小隊牛田、小崎の一隊は長橋を隔て、防戰した。平澤隊も奮戰して西軍を惱した城兵は保壘に據つて沈着に射撃し城内石火矢壘より六斤砲、揚士藥師寺台（松ケ岡公園）其の他の山上よりはりう彈二三百匁のものを亂發した。西軍は之に屈せず城下に火を放つて鼓噪して進んだ。米澤の若林軍監の一隊は新川以北市街の裏通り西は長橋の間に排列し山吉隊長の一隊は市街の南にあり水田に突出している普提院（當時南町に在り）の境内杉樹の間にあつて山吉隊長は短そうをふるつて指揮していた。

西軍は谷川瀬の丘下より野砲をもつて平城を攻撃し砲撃は山嶽をゆるがしていた。

古田山三郎は戰況を觀察して寄討を案出し村岡の一小隊をして猛火を冒して突進して西軍の背後に出た。村岡決死奮戰して小島村に出て村落に放火して西軍を挾撃したので西軍は先を爭て退却した。東軍之を追撃したので西軍は小名濱に逃れた。すでに日沒も迫つたので追撃をやめ米澤藩士も亦城中に歸つた。

上坂總長は諸藩士の勞を謝し賀酒を賜りかがり火を焚いて城の内外の警戒を嚴重にした。この日山吉隊長以下四名の戰死者があつた。

七月二日

東軍は一層城の内外の警戒をなすと共に、長橋、不明、才槌の三門に警備隊員を増加した。一日の戰勝の報が傳はつて近郊に避難した市民も家に歸つて店を開き、地方へ退却した兵士も歸來して市街は活氣を取り戻した。

七月四日

平城より兵一中隊を出して常陸笠間の城主牧野備前守の中神谷の陣屋を攻撃した。中神谷の陣屋は西軍に屬していた。陣屋の守兵は敗れて大野村の藥王寺に據つたので之を攻撃した。このとき宏大な藥王寺は燒失したのである。西軍は平潟、泉、野田、湯長谷小名濱に屯營して専ら休養につとめていた。

七月五日

東軍の仙台藩士壹岐一郎等は湯本を夜襲して西軍を湯長谷館下へ退走せしめ湯本を燒く。

七月七日

中村藩隊長相馬將監兵士を率いて來援す。

七月十日

早朝薩州兵小名濱より來襲したので東軍はこれに應戰した西軍は山道を迂回して下舟尾の後方より七本松の背後に出たので、東軍は守兵を撤兵として戰つたが後援ないために兵を收めて平城に歸つた。

七月十二日、仙台兵四倉上陸

仙台藩士石母田備後は二小隊を率いて長崎艦に、參謀中村權十郎は四小隊を率いて大江艦に搭乘して仙台を發し磐城口の西軍の後續を絶つ目的をもつて四倉に上陸した。平城の仙台參謀古田山三郎は使者を遣はして曰く。平城の守備兵少くして防ぐこと困難である。來援を求めると仙台兵平城に入らんとしたが西軍伏してこれを攻撃したので不意を打たれ四倉に戻つたのである。

七月十三日　平城總攻撃

平城陷落

この日濃霧のためしせきを辨ずることの出來ない日であつた。

西軍は濃霧に乘じて因州、備前、柳河、佐土原の兵をもつて湯長谷、湯本を發し一部をもつて薄磯方面より殘余を持て中の作七本松方面より平城を總攻撃した。湯本の西南方より柳河、備前、大村、因州の兵、長橋方面には何土原備前の兵、東方不明門の方面には薩州、大垣の兵が殺到したのは朝の八時頃であつた。平藩士三田八彌の一隊は防戰につとめ或は斃れ或は傷く。既にして霧漸く晴れて西軍は城下に滿ちていた。城兵之を見て追手門、三階櫓、八づ棟櫓の砲座より砲撃し更に追手門その門より出撃した。西軍屈せず不明門を越えて城内に入つた。因州、備前、柳河、佐土原の諸兵は才槌門に肉薄し他の一隊は城西八間門より大小砲を發して攻撃したので城兵は苦戰を極めた。

時に疾風、大雷鳴起つて閃光雷鳴は天地を震動した。城兵能く防いだが衆寡敵せず、諸門破れて砲彈は盡きてしまつた。

上坂總長はなぎ刀を振つて指揮し裏門より出て田町に進擊し一時西軍を門外に退却せしめた。西軍は更に砲撃を加へりう彈は城中に破裂した。三階櫓は内堀の中にきつ立していたので西軍なこれを目標として砲撃した。この頃に至つて鐘樓、稻荷、揚士の丘には死傷者を増加していた。西軍の一部は六間門よりの攻撃猛烈を極めていた。六間門は中村藩相馬將監が指揮していたが西軍は藩學校の門外に野砲を置いて六間門と隔ること三町、この門を破碎せんとした。中村參政、神谷、桑原の平藩士來援し防戰につとめた日の沒する頃となつて城の内外寂寞として聲なく夜色漠然となつた。城内に殘る者少く米澤藩の應援も期待することが出來なくなつた。糧食は四、五日分、砲彈は二十余發小銃彈は二千發のみとなつた

このとき中村藩の相馬將監は一同を激勵して曰く。この城の一敗をもつて落膽すべきではない。奥羽は何廣いのであるから相馬領界の要所に據つて各藩の兵を連合して決戰すれば平城の回復も日を期して待つことが出來る。故に今夜城を開いて次の要所に就くべきであると。城中の諸士はこの説を贊成した

陸上石城見事優勝

縣連青郡市對抗體育大會に

縣連青郡市對抗体育大會は二十六日白河高校グランドで開催されたが、わが石城チームは陸上で八百リレーと千五百メートルに優勝、その他走高跳、走巾跳、砲丸投、百メートル、四百メートルにもよく入選者を出し、女子部では長谷川よし子嬢が走巾跳で二等を占めるほか角力は團体、個人ともに優勝し結局二位の相馬郡をよく六點引離し総合得點五十點を獲得して見事制覇優勝旗を授與され堂々陸上石城の貫祿を誇つた、尚選手の入賞者は左の通り

◇男子部

◆走高跳2杉山康寛

◆走巾跳3磯上昌弘

◆砲丸投2太田德重

◆百メートル3小川宗雄

◆四百メートル2佐藤麗文

◆千五百メートル1四分三七秒二佐藤猛

◆八百リレー1四三秒石城（國分、小川、磯上、玉木）

◇女子部

◆走巾跳2長谷川よし子

◇角力

◆團体1石城

◆個人1志賀一郎2石田光雄

健全な勞働運動發展に

平勞政事務所が職場座談會を

平勞政事務所では管内職場座談會を二十七日日曹赤井鑛で二十八日は協和化學工場と三松炭鑛で開いたが、二十九日からは左の日程で開催する、座談會は勞働關係法（勞組法、勞調法、勞働基準法、職業安定法、失業保險法、全手當法等の説明のみに陷らず各職場の勞働關係問題を率直に採りあげ勞資ともに隔意なき意見の開陳により健全な勞働運動の發達を助成しようとのもので縣勞政課、平勞働基準監督署、地勞委事務局職員、平公共職業安定所、平勞政事務所等から各係官が出席している

◇廿九日日本冷藏小名濱工場午後一時

◇卅一日江名漁業會午後一時

◇十月一日舘田炭鑛午後三時から

◇二日磐城セメント午後一時

◇三日常磐交通會社午後一時

軌道裝置の報告速かに

各事業所における

既存軌道裝置の報告は本月いつぱいに平勞基監督署に報告せねばならないにもかゝわらず未だ報告せぬものが多い、期間中に届出さぬと處罰に處せられるから注意するよう全署では警告を發している

市郡婦人會が減刑運動

穗積美好さん問題

平市婦人連合協議會長並郡連合婦人會では二本松町穗積美好さんの一家心中事件による公判がちかく開れるが各地に同情の聲があがり、この問題は同女一人の問題でなく、同じ立場に生活する全國未亡人共通の問題であり、今後このような問題のおこらないような救護對策を講ずることが裁く前に大切だと同女の減刑署名たん願運動を二十七日來展開中であるが、穗積美好さんは未亡人で身寄りなく三人の子供を抱えて生活の行詰から一家心中を計り自分一人のみ蘇生したもの

あす町會と懲罰委員會

小名濱の飯塚新四郎町議問題

小名濱町の町有財産處分問題にからむ飯塚新四郎町議の懲罰問題については二十九日午前九時から懲罰委員會並に繼續町會を開いて如何なる懲罰事項に該當させるかについて審議するので成行を注視されている

木材關係の被害判る

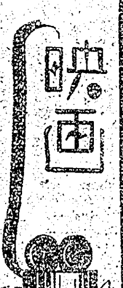
總額八十二万余円

アイオン颱風

去る十六日のアイオン颱風による郡下の木材關係の被害がこの程確認された、右によると流失ト遠野二百五十石、損害五万円炭礦坑田人村二千八基五万六千円、赤井五基一万円、林道では橋梁六ヶ所、路面破損九百五十米、ソリ道三千米、石垣崩壞三十米（平―石森山線）等で余被害は八十二万七千円、なおソリ道は主に上遠野、赤井村に多く、路面破損は田人、入遠野、赤井、大野等である

引揚者達に蒲團綿配給

市社會課では引揚者用蒲團綿が百九十四割當になつたので引揚者でまだ蒲團の配給を受けていない者に一世帶一貫匁の割で三十日配給する、該當者は印鑑と引揚證明書を持參すれば良い



武装警官隊

1◇平館で二十八日から上映◇1

大都會にあこがれて郷里を飛び出した仲良しグループ八木（原保美）生田（德大寺伸）啓子（幾野道子）の三人の内生田と啓子は街のギヤングに、八木は警察署長（岡讓二）に拾われたことから警察官となる、そして終戰後の混亂期から立ち上つて武装警察官となつた八木が今や民衆の敵ギャング一味の生田らと死を賭して相闘う、「地獄の顔」「長崎物語」の大曾根辰夫監督が再びメガフォンをとり田端義夫の哀調極りない咽喉と共に日夜街の法安維持に苦心する警察官の勞苦を描こうとしたもの、ありふれたギャング映畫のガサツさから一歩前進しようと努めた作意が果して一般に認め得られるか疑問である

肉體の門

28日―平東寶

劇團空氣座が八ケ月間のロングランを打つて所謂「肉体映畫」のトップを切つた問題作をマキノ正博と劇の演出者小崎政房との協同演出で映畫化したもの、燒ビルに巣喰うパンパンガールの群關東小政（轟）マヤ（月丘）マチ（逢初）美乃（空氣座春名薫）花江（全水町京子）等には『ただで男と遊ぶこと』は裏切者として仲間のリンチをうけねばならない、しかし彼女等も眞實は心弱い女だ、愛する男との再生の途を歩むべくいさぎよくリンチをうけて次々と去つて行く、小政も近所の神山牧師（水島）に切ない悪をさゝげていたがリンチの怖しさにためらつていたしかしマヤが愛人伊吹（空氣座田中實）のためいさぎよく鞭をうける姿に遂に小政も決心する、他に牧師と共に彼女等の救濟に挺身する婦警折部（小夜福子）も加わつての豪華なメンバーは異色あるふん囲氣を示して問題作たる貫祿を示している

久ノ濱町會

久ノ濱町定例町會は二十二日午前九時から開かれ十八名出席總額四百六十五万三千百八十九円の追加更生豫算を上程議員の中にはこの豫算は財源のない町で、如何にして歪むかまた當町の財源たる漁船は五月から修理でいわば[illegible]等と相當に波亂もしたが結局可決した、この結果歳入の一部を構成する町民税は百五十一万五千円で、その對象となる町民一戸四百五十円の割で月から徴收する歳出面ではベースの切替に依り全吏員の給與が改正され、書記最高は四千四百二十円最低は二千五百四十円書記補最高は二千八十円で最低一千八百二十円と決つた。このほか協議案として◆久ノ濱觀光協會改組について◆久ノ濱町警察後援會設立協力◆選擧管理委員及補充員選擧を附議し選擧管理委員左の四氏と決定した

委員長　新妻久五郎、新妻豐、遠藤清一、鈴木勝太郎、阿部與八

合格者決る

師範研究生

過般縣では師範學校研究生を募集中であつたがこの程郡下の合格者が左の通り六名が決まつた、右研究生は九月二十七日から來年三月十九日までの六ケ月間福島師範で教育心理教育一般、各教科の教授法等に就いて講習を受けてくるが、受講した者は初訓の資格が與へられる筈である

◇小野宥夫（川部村小）松本エイ子（草野村小）門馬俊雄（大浦村小）藥谷治（川前村小）飛田稱江（好間村第一）小野爸子（赤井村第一小）

小名濱の米と網ドロに判決

小名濱町下町土工丹修一（二〇）同町田ノ人同職馬上清（二三）は窃盗罪で二十七日平簡裁で丹は懲役十箇月、馬上は懲役八箇月の判決言渡しがあつた、兩人は七月中旬頃から共謀して小名濱榮町御代網太郎氏倉庫内から漁業用網十一枚を窃取、又丹は橋本當司（二二）と共謀して小名濱日本水産食堂用物置から精米一俵モチ米二俵を盗んだもの

浸水家屋にDDT等を

平保健所では先般のアイオン颱風禍による浸水家屋の消揃が未だ芳しくないが、これは傳染病發生に大きな影響ありとして二十三日來被害町村當局と緊密な連絡のもとにDDT、ダイヤヅウル、バクトウル等の撒布による消毒豫防の万全を期している

米泥御用

内郷町綴字坂無職滕[illegible]一（三五）は去る七月三十日夜小野新町驛待合室で氏名不詳の男から白米一斗七升入りのリュックを持逃げしたほか本月十五日小名濱町大島郎町農鈴木某方からリヤカー馬鈴薯など五万六百円相當を盗んでいた事發覺、内郷署に檢擧二十八日身柄送檢

薪炭の登録は
是非良心的な
㊀丸市屋へ
お願い致します
平市四丁目　電二一三
志賀春雄

キモノと洋服…買入ト販賣
福屋
（平驛下車左大通り角カラ五軒目）
平驛前シロガネ通り

安いから賣れるいづみやの
ライターとケース
只今特賣中の
百圓のライターとケース
大好評
平驛前　いづみや
電三四八番

◆新築移轉御知らせ◆
強制疎開以來驛前假營業所に於て皆様に御不自由をお掛け致して居りましたが今度三年振りに當所に戻つて參りましたから何卒舊倍の御引立御支援の程御願い致します
平市四丁目（郵便局隣）電一四四
小野屋藥局

炭鑛及一般工業用ゴム
總ゴム靴、醫療用ゴム
OG
岡本ゴム工業株式會社
福島工場
石城郡赤井村小川郷驛前
本社工場　東京都江戸川區平井四ノ二七〇一
葛飾工場　東京都葛飾區本田川端町二一六

ラジオはテレビアン
修理は迅速確實
ラジオと電蓄
專門の店
木田無線
平市南町七一（成田山ヨリ左五軒目）